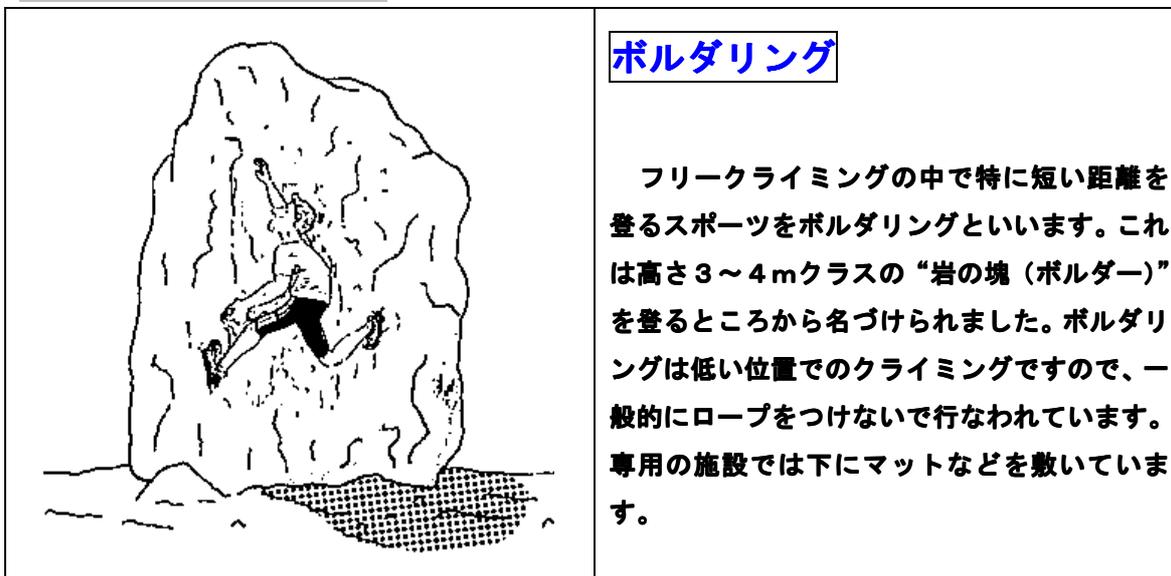


# ボルダリングウォール取扱説明書

## 1) クライミングのスタイル



## 2) 使用上の注意事項

設置されたクライミングウォールは**ボルダリング用の施設**です。下記注意事項を守り安全に使用してください。

### 1. クライミングをする前に

- ・ 注意事項、本説明書を理解し厳守してください。
- ・ 健康状態に異常のある方はご利用をお止めください。
- ・ 幼いお子様が登る時は、保護者の方が絶対に目を離さないようにしてください。
- ・ 1度に1人ずつ順番に登ってください。
- ・ 登る時、周囲に人がいないことを確認してから登ってください。衝突の危険があります。
- ・ 他の人が登っている時は、マットに入らないでください。
- ・ ウォール付近での火気の取り扱いは禁止です。
- ・ 地面に降りる際は、安全な姿勢で落ちるようにしてください。
- ・ マット固定用のベルトが付属している場合は、クライミングウォールを登る時は必ずベルト取付金具（輪のついたボルト）ごと取り外してご使用ください。
- ・ 天板には人の体重に耐えられる強度がないので、決して登りこまないでください。

### 2. クライミングウォールとマット

- ・ ウォール表面にゆがみ、亀裂、表面剥離、ホールド、マットなどに異常がないか目視チェックをしてください。
- ・ マットが破れている場合、その付近には近付かないようにし、ただちに修理を行ってください。けがや事故の原因となる恐れがあります。

- ・ スパイクシューズ等かかとのとがった靴でマットの上に登らないでください。
- ・ マットカバーのファスナーは根元までしっかり閉じて使用してください。

### 3. クライミングホールド

- ・ ウォールに取り付けられたホールド（手がかり）はボルトによってパネルに取り付けられています。利用前はホールドに緩みがない事を確認してクライミングを始めてください。緩みがある場合はレンチでしっかり締め直し、緩みが無くなったことを確認してから使用してください。  
※設置直後のクライミングウォールはパネルの乾燥等によってホールドが緩むことがあるので、特に注意してください。
- ・ ホールドは樹脂でできているため落としたりぶつかけたりすると破損する事があります。
- ・ 経年変化により、ホールドは突然回転したり割れたりする可能性がありますので十分ご注意ください。
- ・ ボルトの締め込み方やウォールの状態によって破損する事があります。強いトルクでの締めすぎは注意してください。
- ・ 取付ボルトは適正長さ（ホールドにボルトをさして、ホールドから少し飛び出るくらい。ホールドのタイプにより違います）の物をお使い下さい。
- ・ 亀裂の見つかったホールドは絶対使用しないでください。
- ・ ホールドはその性状により、紫外線の影響を受けたり、経年変化によって強度が低下する事があります。
- ・ ボルトやホールドの緩み等、少しでも危険と思われることがありましたら、必ず使用を中止してください。

年一回の有償点検を推奨しております。詳しくは弊社までお問い合わせ下さい。

※クライミングは危険を伴うスポーツです。本人の不注意により生じた事故には一切の責任を負いかねます。安全には十分気を配って使用してください。

※その他施設利用上の疑問、問題がある場合は弊社までご連絡ください。

クライミングのことは弊社におまかせください。  
国体・訓練施設を含め、20年間で300ヶ所以上の  
クライミング施設を施工してまいりました(国内シェア70%以上)。  
年間40件以上の保守点検も行っております。

豊富な経験とノウハウで、安心のサポートをいたします。

#### 東商アソシエート株式会社 クライミング事業部

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-12-2

ASKビル 6階

TEL: 03-4321-0142 FAX: 03-4321-0141

<http://www.climbing-tosho.com/>



Tosho Associate